



二俣川小だより



7月号

横浜市立二俣川小学校 平成30年6月25日

発行責任者 校長 池田 千晶

子どもを育むパートナー

池田 千晶

運動会では、多くの声援をありがとうございました。子ども同士の応援はもちろんのこと、保護者や地域の方々の温かい拍手をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。また、子どもの取組が100%輝けるように、PTA本部役員さんをはじめ各委員会のみなさん、保護者のみなさんのご協力にも深く感謝申し上げます。子どもたちは、運動会への取組を通して培った力を伸ばすべく、各学年で取り組んでいる最中です。そんな成長の過程を垣間見るエピソードがあります。

朝9時台の地下鉄のとある駅。下り方面の電車のため、満員電車ではありません。一般の乗客に混じって、小学生が座席に座っていました。乗客が乗ってくるとすっと立ち、座席を譲っています。

これは、先日横浜市歴史博物館へ行ったときの、本校の6年生の話です。マナーということを知っていても、実行するには、心の葛藤があります。しかし、本校の6年生は、葛藤を感じさせないくらいに、さっと席を譲っていました。しかも一部の子ども達だけではなく、何人もです。これは6年生の事前指導が生き、2ヶ月余りの成長の証でもあるでしょう。さらにたどれば6年間の、もっとたどれば幼児教育、あるいは生まれた時からの家庭教育の成果でもあると思います。子どもは24時間全ての環境で育っていきます。だからこそ、学校と保護者の方と、「子どもを育むパートナー」として、タッグを組んでいく必要があります。

6月中旬～下旬に授業参観・懇談会、7月に個人面談があります。ぜひ、担任と子どもの事を情報交換し、さらなる育ちをどんな作戦でいくか、情報と思いの共有をしていただければと思います。

夏休みに向けて、子ども達が個の良さを発揮できるよう、職員一同で取り組んでいきます。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

